

試験報告書

依頼者

[REDACTED]

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



検 体 Ziame「ジアミー」

表 題 殺菌効果試験

2019 年 09 月 20 日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。

殺菌効果試験

1 依頼者

2 検 体

Ziame「ジアミー」

3 試験概要

検体溶液に試験菌液を接種後(以下「試験液」という。), 所定時間後に試験液中の生菌数を測定した。また, あらかじめ予備試験(中和条件の確認)を行い, 検体の影響を受けずに生菌数を測定できる条件を確認した。

4 試験結果

結果を表-1, 試験条件を表-2に示した。

なお, 試験液をSCDLP培地で希釈することにより, 検体の影響を受けずに生菌数の測定ができることを予備試験(表-2 中和条件を参照)により確認した。

表-1 試験液の生菌数測定結果

試験菌	対 象	生菌数(/mL)				
		開始時	1分後	5分後	15分後	60分後
大腸菌	検 体*	—	<10	<10	<10	<10
	対 照	1.0×10^6	—	—	—	8.7×10^5

<10 : 検出せず

保存温度 : 室温

対照 : 精製水

* 検体1包を精製水2 Lで溶解したもの

表-2 試験条件

	試験菌	<i>Escherichia coli</i> NBRC 3972(大腸菌)
試験菌液	前培養：普通寒天培地[栄研化学株式会社]，35 °C ± 1 °C，18～24時間 菌液調製溶液：精製水 菌数：10 ⁷ ～10 ⁸ /mL	
検体溶液	検体1包を精製水2 Lで溶解したもの	
試験液	検体溶液10 mLに試験菌液0.1 mLを接種	
保存条件	1分，5分，15分，60分(室温)	
中和条件	SCDLP培地[日本製薬株式会社]で10倍希釈	
対照	精製水	
生菌数測定	SCDLP寒天培地[日本製薬株式会社]，混釈平板培養法	35 °C ± 1 °C， 2日間

以 上

※試験データに記載している Ziame は Ziancy と同じ成分です。